

当社の予防・健康インセンティブに向けた取組み ～「みんなの健活プロジェクト」の概要～



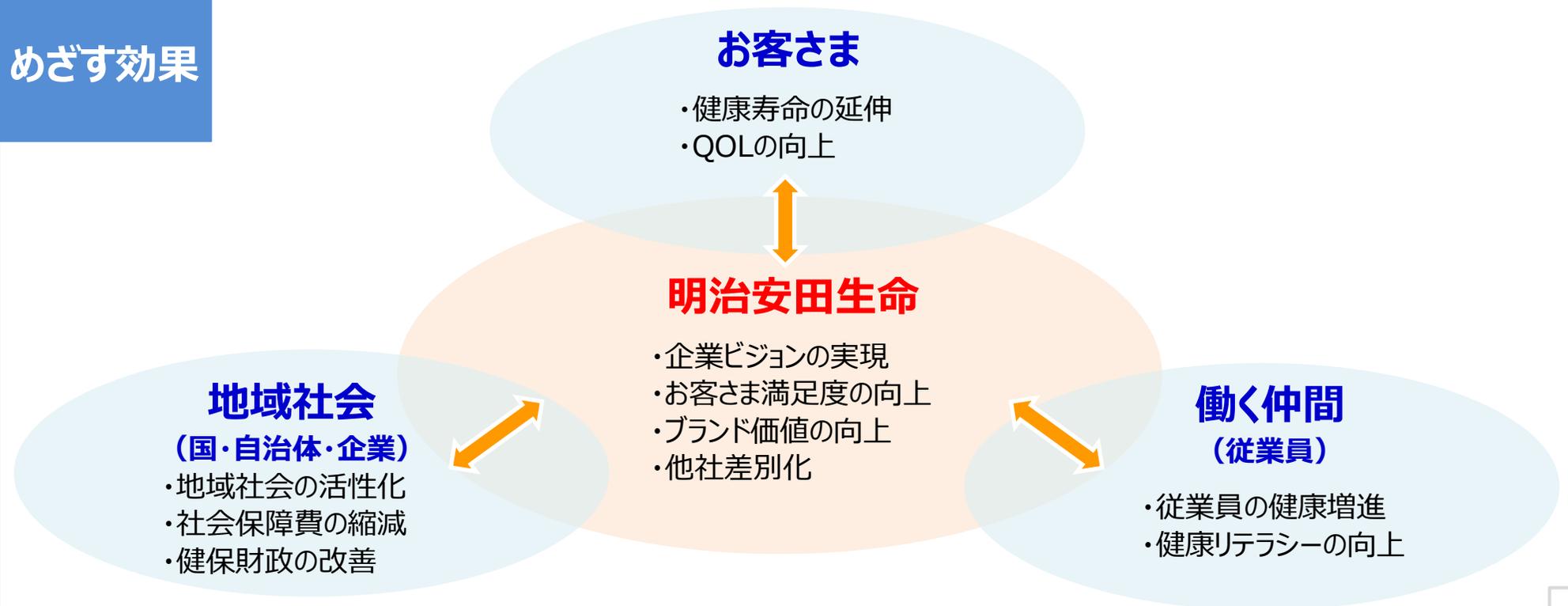
2019年2月13日
明治安田生命保険相互会社
取締役会長 代表執行役 鈴木伸弥

1. 「みんなの健活プロジェクト」のねらい

ねらい

- ◆ 中長期的な環境変化を見据えて、**健康増進商品・サービス等の一体的な提供**により、**社会的意義のある「お客さまの健康維持・改善」**に貢献
- ◆ 対面のアフターフォローの強みを活かし、**お客さま一人ひとりに寄り添った継続的な「健康増進」**を支援することで、「**健康増進ブランド**」を確立

めざす効果



2-1. 「みんなの健活プロジェクト」の全体像

お客さま（個人、企業・団体）

健康を、いっしょに育てよう。

地域社会（未加入者を含む）



働く仲間（自社従業員）

明治安田生命

健康は大切だけど、ひとりで何かをはじめるのは難しいもの。だから、健康をまず「知る」、みんなで「つくる」、いっしょに「続ける」、そんな前向きな「健活」を応援していきます。

健康を「知る」

健康を「つくる」

健康を「続ける」

営業職員等がお客さまのステップに応じたメニューを継続的に提供

2-2. プロジェクトの構成要素（具体的取組み）

日常的な **運動** と、定期的な **けんしん** (健診・検診) で、

「お客さま」「地域社会」「働く仲間」の継続的な健康増進を支援

1

商品

毎年の健診結果に対する
インセンティブ

2019年4月発売予定

2

サービス

情報提供・
アドバイス

「運動」支援

「けんしん」
促進

先進検査

参考1

MY
健活レポート

参考2

ウォーキング
イベント

参考3

けんしん
受診機会の
提供

先進検査の
取次ぎ・優待

上記のほか、健康増進セミナー、健康関連の情報提供活動、郵送検診・人間ドック優待等

営業職員等による働きかけ・関与

3

アクション

※ブランド推進・CSR的な取組みに対する呼称

健康データを活用した保険引受の高度化、商品開発、サービス・アクションの充実

当社従業員の健康増進

3. 「みんなの健活プロジェクト」を通じて

信頼を得て選ばれ続ける、
人に一番やさしい生命保険会社

お客さまとの絆

地域社会との絆

働く仲間との絆

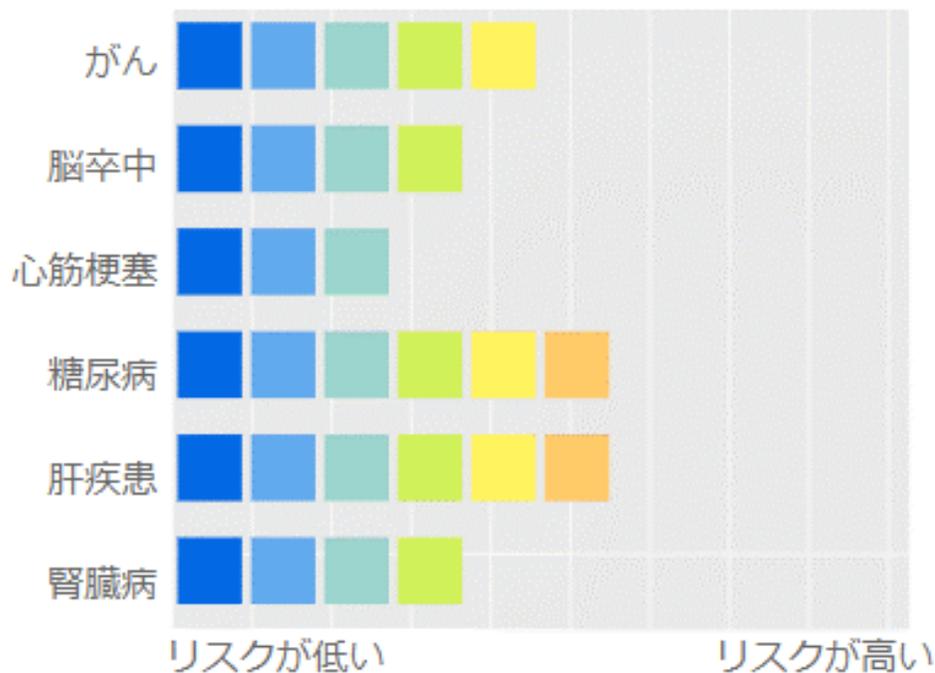
「MYイノベーション2020」の
中核となる取組みとして
「みんなの健活プロジェクト」を強力に推進

ビッグデータを使って分析（JMDCと共同開発）

- 毎年ご提出いただく健康診断結果に基づき、お客さまごとにパーソナライズ化した健康増進に役立つ情報を提供
- 具体的には、健診結果の推移、疾病リスク予測（※）、健康アドバイス等をまとめて確認することが可能

※約100万人の匿名化された健診結果等から、将来のリスクを予測する統計モデルを作成
 入院リスク、健康年齢®等を統計的に算出して表示

主な病気別の入院リスク

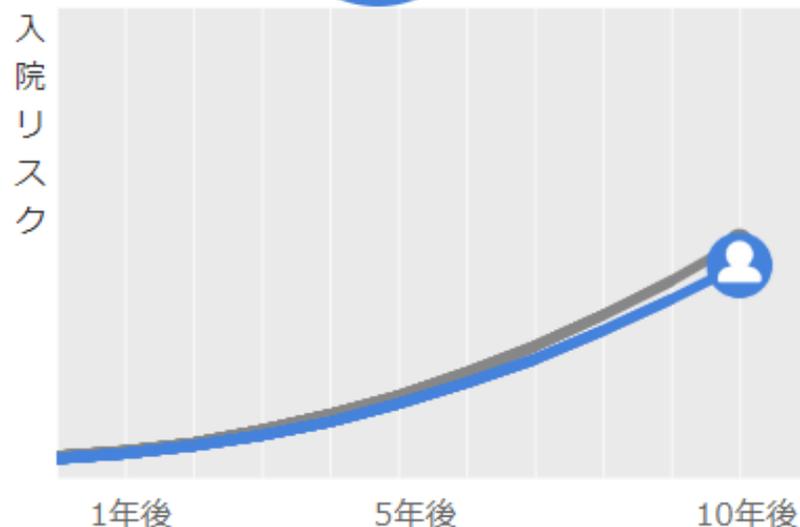


10年間の入院リスク

10年後の入院
 リスクは同性・
 同年齢の平均と
 比較して

0.9 倍

— 予測結果
 — 平均



Jリーグ・Jクラブとの協働で、大規模なウォーキングイベントを開催

	2018年度下期		2019年度以降
開催地域	大阪・埼玉	地域連携協定 締結地域	全国各地
参加人数	各1,000～1,500人	各500～1,000人	(地域特性に応じて設定)

- ① Jリーグ・Jクラブとの関係を活かして、**選手・OB、タレントにも参加**を依頼
- ② 所定のコースを「個人」で歩くのではなく、**営業職員も含めた「チーム単位」**で参加し、“一緒に楽しみながら歩く”仕組みを導入
- ③ Jクラブ関連施設のコースへの組み入れ、**地方自治体イベントとの連動、他のJリーグパートナー企業との協働**も検討

明治安田生命
Jリーグ
ウォーキング



支社等の会議室で「健康チェック」を実施 医療機関等での健診受診も勧奨

＜外部の専門事業者と提携＞

セルフ健康チェックの流れ

血液検査は看護師が担当。
厚生労働省のガイドラインに則り運営

1. 事前説明（留意事項、検査の承諾等）
2. 血圧・身長・体重測定
3. お客様自身による検体採取（血液・尿検査）
4. 検査数値のフィードバック・健診受診の勧奨

